

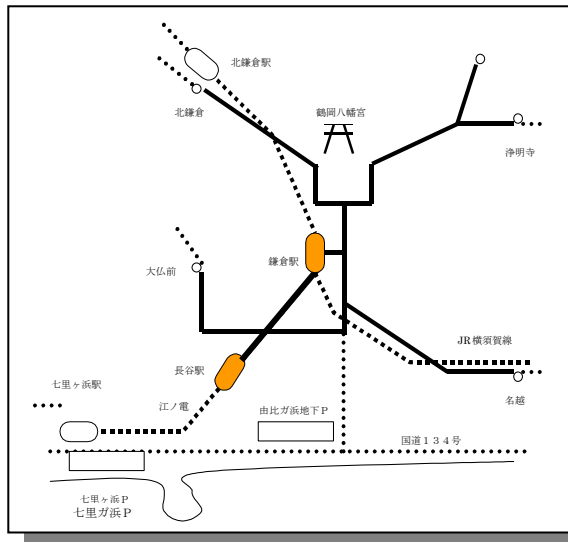
[ 3 - F - 0 1 ] 鎌倉フリー環境手形

分類	公共交通の連続性や利便性の向上	
細分類	乗り継ぎ改善（公共交通機関の利用促進）	
実施主体	江ノ島電鉄(株)、京浜急行バス(株)	
実施時期 (期間)	平成13年10月から 継続中	
対象地域	鎌倉地域	
実施段階	本格実施	
実施目的	鎌倉を訪れる観光客に対し、出発地から公共交通を利用してもらうことにより、鎌倉地域の交通環境の改善を図ることを目的とする。	
コスト及び 財源	実施主体（事業者）が運営	
実施概要	<p>鎌倉地域内の電車及びバスの乗車料金をセットにして、安価な乗車券を販売することにより、出発地から公共交通を利用してもらうとするシステム。鎌倉駅を起点とし、主要観光スポットへ向かう5つの指定バス路線及び電車の一定区間が一日自由に乗り降りできる。都心方面から訪れる来訪者は、JR横須賀線を利用する人と、小田急藤沢駅経由で江ノ電を利用する人があるため、「頼朝きっぷ」と「義経きっぷ」の2種類を販売していたが、「義経きっぷ」は、平成26年9月30日をもって、サービスが終了したことから現在は「頼朝きっぷ」のみ販売。</p>	
	種別	<p>★鎌倉フリー環境手形「頼朝きっぷ」</p> <p>★鎌倉フリー環境手形「義経きっぷ」</p>
	発売日	1月1日～3日を除く通年
	料金	<p>大人570円 小人290円</p> <p>大人500円 小人250円 小田急電鉄発売の「江ノ島・鎌倉フリーパス」とのセット販売</p>
	発売場所	<p>【鎌倉駅周辺】 鎌倉市観光総合案内所 江ノ電鎌倉駅・長谷駅 江ノ電鎌倉インフォメーション、 湘南京急バス：鎌倉駅前案内所 鎌倉営業所</p> <p>【北鎌倉駅周辺】 円覚寺売店 北鎌倉古民家ミュージアム</p> <p>小田急線各駅 小田急トラベル</p>
切符の内容	<p>【フリー区間】</p> <p>&lt;電車&gt; ○江ノ電鎌倉駅～長谷駅</p> <p>&lt;バス&gt; ○鎌倉駅東口～北鎌倉駅 ○鎌倉駅東口～大塔宮 ○鎌倉駅東口～浄明寺 ○鎌倉駅東口～大仏前 ○鎌倉駅東口～名越</p> <p>【特典】 ○協賛寺社の拝観料割引や縁起物の進呈等 ○協賛美術館等の入館料割引や粗品の進呈 ○協賛店の特別サービス</p>	<p>【フリー区間】</p> <p>&lt;電車&gt; ○JR鎌倉駅～北鎌倉駅</p> <p>&lt;バス&gt; ○鎌倉駅東口～北鎌倉駅 ○鎌倉駅東口～大塔宮 ○鎌倉駅東口～浄明寺 ○鎌倉駅東口～大仏前 ○鎌倉駅東口～名越</p> <p>※江ノ電は「江ノ島・鎌倉フリーパス」で乗り降り自由</p>
<p>&lt;導入経過&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成10年5月23日～6月7日（16日間）社会実験</li> <li>・平成11年11月の全日（30日間）社会実験</li> <li>・平成13年10月から本格実施</li> </ul>		

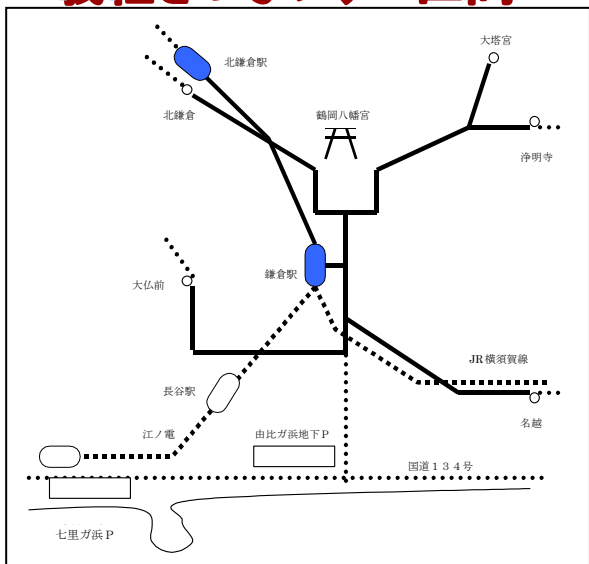
販売終了



## 頼朝きっぷフリー区間



## 義経きっぷフリー区間



### 社会実験の目的

#### <平成10年社会実験>

出発点からの自動車から公共交通への交通手段の転換の可能性を探ること

#### <平成11年社会実験>

- ・鎌倉地域交通円滑化総合実験の一つとして実施され、既の実験実施済み施策の本格実施に向けたシステムの確認
- ・実験を通じた地区交通計画の周知・啓発

### 実施結果

#### <平成10年社会実験結果>

利用者の9割以上が到着駅となる鎌倉・北鎌倉駅での購入者で、アンケートでも「環境手形が鎌倉への来訪の動機となった」との回答は約1割と出発点から公共交通に転換させることはあまりできなかった。しかし、約6割の人が将来、公共交通への転換を促進するには自由に乗り継げるきっぷの充実をあげており、環境手形が恒常的な仕組みとなれば活用したいとの声が多く聞かれた。

#### <平成11年社会実験結果>

システム料金（JR用550円、小田急用500円）に対し、多くの利用者が適切としており、施策として継続的に運用できる可能性が高いことが確認された。また、出発駅で購入できる場合、利用者の66%が鉄道利用の動機付けに「大いになる、なると思う」と回答しており、出発駅での販売が可能となれば、公共交通への転換を促進できる可能性が高まると考えられる。

#### <本格実施以降の状況>

販売枚数（利用者数）は、平成13年10月に本格実施以降、平成13年度 6,788枚であったが、周知が進んだことから年々増加し、平成20年度 11,492枚、平成21年度 14,253枚と推移しているが、震災等の影響により平成22年度 11,940枚、23年度 10,814枚と減少している。

平成27年度は17,758枚、平成28年度は22,971枚であった。

平成14年度のアンケート調査によるシステムの評価では、約9割が「非常によかった、よかった」と回答。

### その他課題等

販路の拡大、効果的なPRなどが課題

### 類似事例

### 連絡先

鎌倉市まちづくり景観部交通計画課 電話 0467-23-3000 内線2510

### 備考

ホームページ

<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/kankyotegata1.html>